

2026 年 1 月 21 日

報道関係者各位

株式会社アイネット

新たなデータセンター「inet annex」を 2026 年 1 月に開所

株式会社アイネット（東証プライム：コード番号 9600、本社：神奈川県横浜市、代表取締役：佐伯 友道、以下「アイネット」）は、2026 年 1 月 20 日、横浜市において自社データセンター（以下「DC」）と連携する新たな DC「inet annex」を開所しました。

「inet annex」の開所については、既に 2025 年 1 月 31 日付けにて公表しております（<https://www.inet.co.jp/news/2025/inet-annex.html>）。今般、正式に開所しましたので、改めてお知らせいたします。



2026 年 1 月 20 日 (火) 開所式の様子

1. 開設の背景

アイネットは 1997 年に横浜市で DC 事業を開始し、国内で 2 か所 4 棟の自社 DC を運用し、幅広い業種・業態のお客様に DC・クラウドサービスを提供してきました。近年、DC の需要は増加傾向にあり、既存 DC の稼働率は高止まりしています。こうした状況を踏まえ、このたび NTT 東日本株式会社 神奈川事業部のご協力を得て、同社の施設内に、アイネット自社 DC との連携拠点として「inet annex」を開設することといたしました。

2. inet annex の主な特徴

① 1 ラックから対応可能なハウジングサービス

ハウジングサービスは、1 ラック単位から 100 ラック規模へ対応し、各種ハウジングラック仕様や配置等、お客様のご要望に柔軟に対応いたします。標準のハウジングサービスのラックサイズは横幅 700mm、奥行 1,100mm、電源ケーブルは異経路での提供となるため、ご安心してご利用いただけます。また、1 ラックあたり標準 6 キロボルトアンペアとしています。

② 自社 DC*と直結、事業者間の相互接続が可能

アイネット独自で事業者間相互接続している、自社 DC との接続が可能です。DC 間は、冗長経路にて接続されているため、高い信頼性とセキュリティを確保できます。

(*) <https://www.inet.co.jp/product/cloud/datacenter.html>

③ 各種災害に強い設備仕様

「inet annex」は、震度 6 強の地震にも耐えうる耐震構造となっています。立地はハザードマップ上、津波の危険性は少なく、また、UPS（無停電電源装置）はフロア毎に必要な容量分が設置できるように設計される等、高い抗たん性を実現しております。

④ 安心サポート

保守・サポート面においては、24 時間 365 日常駐体制のもと、専門の技術スタッフが対応いたします。

3. inet annex の概要

項目	内容
データセンター名	inet annex
所在地	神奈川県横浜市
建物構造	鉄骨造、耐震構造
ハウジングルーム面積	約 380 m ² （100 ラック規模）
データセンター用電力量	約 600 キロワット

※その他ハウジングルームスペース等については、お問い合わせください。

<アイネットの概要>

会 社 名： 株式会社アイネット
 所 在 地： 横浜市西区みなとみらい 5-1-2 横浜シンフォステージ ウェストタワー13 階
 事 業： 情報処理サービス、システム開発サービス、システム機器販売
 公式サイト： <https://www.inet.co.jp/>

<お問い合わせ先>

お客様： DC 本部
 TEL：045-682-0845、E-mail：dream.cloud@inet.co.jp
 報道関係者：経営戦略・IR 部（円城寺、福井、伊藤）
 TEL：045-682-0806、E-mail：infomc@inet.co.jp